

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	生涯学習推進事業		コード	担当課	生涯学習課
			03-02-03-01	担当者	松井 由美
事業実施期間	平成3年度～				
	大項目	地域文化と人が輝くまちづくり			
総合計画 事業(政策)体系	中項目	生きがいのあるまちづくり			
	小項目	成人教育			
	施策	学習情報の提供			

事業について	
目的	いつでも、どこでも、だれでもが学びながら、社会の中で自己実現を図っていくため、生涯の各時期における課題について、自ら学習する意欲と能力を養うための学習機会の提供を通して、地域社会の活性化を図り、生きがいのある明るく充実した地域社会の実現を果たす。
対象 (誰のために)	自己実現を図るため、生涯学習に関心のある市民及び子育て家庭教育の充実を図るために学習意欲のある保護者
内容	子育て、家庭教育に関する講座の実施による生涯学習の機会提供及び生涯学習情報紙「あなたへの贈り物」、子ども情報紙「ときめきナビ」の発行による生涯学習の情報提供等

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
あなたへの贈り物の発行部数	16,000 部		
ときめきナビ発行部数	24,000 部		

事業費 (単位: 千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	1,722	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	2,795	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	4,517	市債	4,517	合計	0	市債	0

必要人員	0.30 人	
結果指標名	「ときめきナビ」発行部数	
結果指標量	24,000	
単位	部	
対前年比	—	
事業費	864,200 円	円
単位当たりコスト①	36 円	円

結果指標名	あなたへの贈り物発行部数	
結果指標量	16,000	
単位	部	
対前年比	—	
事業費	446,880 円	円
単位当たりコスト②	28 円	円

事業の成果		
成果指標名	平成19年度全国生涯学習フェスティバル参加者数	式又は説明
		フェスティバル対象予定行事の参加者数(17年度は既存行事)
	17年度	
成果指標量	1,000	
対前年比	—	0.00%
到達目標値	1,500	到達目標年度
		平成19年度

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等: 備前市子ども情報センター設置要綱・備前市生涯学習推進本部設置要綱)	課題認識
市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	合併により今まで旧備前市のみが発行であった「あなたへの贈り物」と「ときめきナビ」が、旧日生町・吉永町を含む地域となり、情報の収集、記事の編集等が広域にわたり、お互いの地域の情報が詳しくわかるようになった。
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
コストの効率化	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 最善な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている	「あなたへの贈り物」と「ときめきナビ」の発行については、地域が拡大したこともあり、発行ページ数と発行部数が増えたことにより、予算がほぼ増した。これらの情報については、インターネットの普及によりHP等への掲載を図り、経費の節減に努めたい。
職場の効率化	<input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている <input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	生涯学習の情報提供は、市民への学習機会の提供や啓発活動の方法として重要な事業である。「いつでも、どこでも、だれでもが生涯にわたって学べる環境をつくり、生きがいのある明るく充実した地域社会を実現する」という生涯学習の目的実現のために、事業を展開しているが、参加対象者に偏りがあるのは否めない。性別、年齢を越えて幅広い世代への生涯学習意識が定着できるように啓発等行っていく。
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

総合評価		
コメント	市民の学習ニーズはますます高度化・多様化してきており、様々な学習課題をテーマにした講座の開催が望まれている。その学習機会を提供することにより、より多くの市民の様々な学習活動・ボランティア活動・地域活動等への参加をめざす。平成19年度に開催の「全国生涯学習フェスティバル」は県下全市町村で開催であり、これらの情報誌をフル活用し、備前市会場が内容・参加者共に充実したものとできるようとする。またイベントも今後の生涯学習関連行事の活性化につながるよう大会の予算化を図る。	評価区分 <A~E> B

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度 結果指標量①	24000部	結果指標量②	16000部
目標値 成果指標量	1100人		

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	生涯学習関係情報をホームページへ掲載する。	平成18年度	情報収集、検索が容易に出来る。
有効性	平成19年度全国生涯学習フェスティバルの開催	平成19年度	フェスティバル開催による市民の参加意識の向上、生涯学習の啓発。